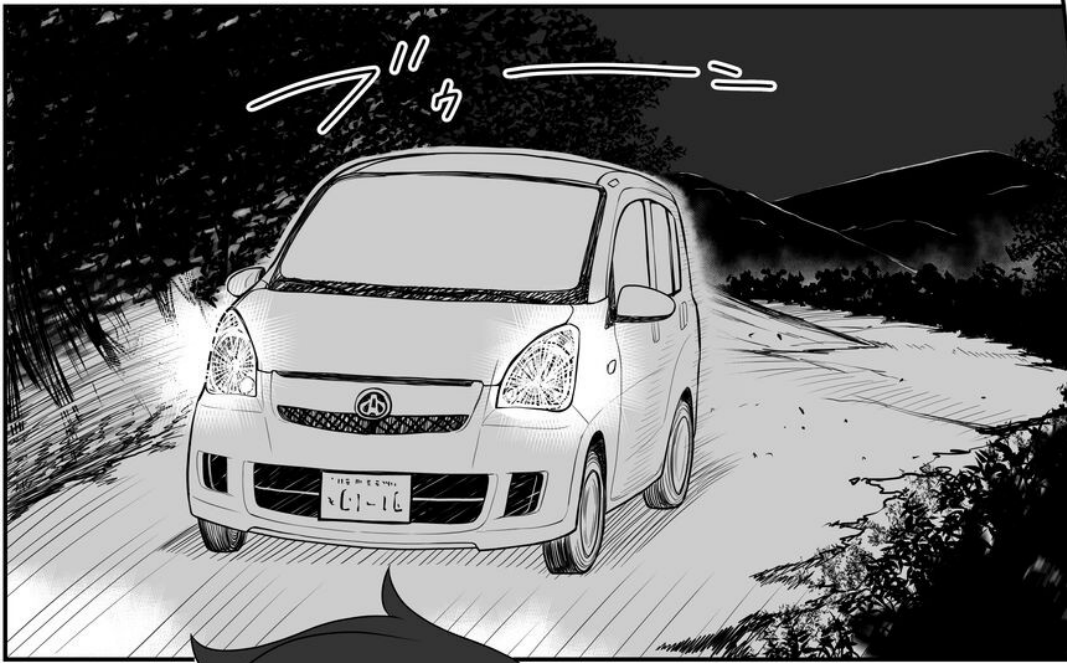




猫 岳 だけ の 怪

企画協力：あむあいおかし製作所
原作：かいわれ大根
作画：あほげきのと





こんな山の中に
旅館なんて

怪しく
ないか？



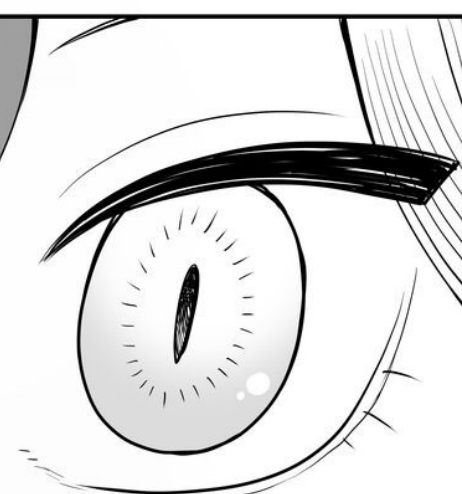
さあ行くぞ

そんなこと
いちいち
気にしても
しょうがないって



ようこそ
猫岳荘へ

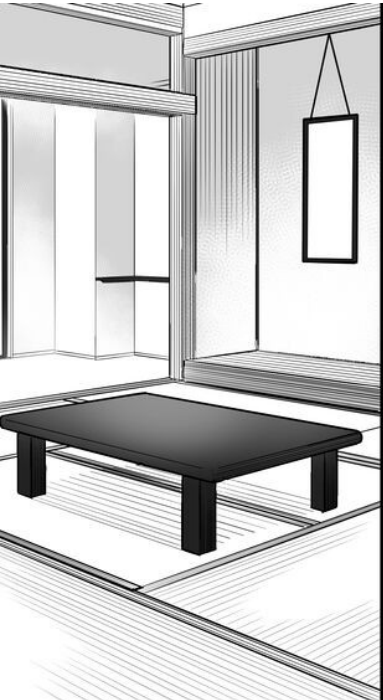
どうぞ
お部屋は
空いております



なんかめっちゃ
見てくるんだけど!!


そりゃいえばあの子
見覚えがあるよらな...







お料理で
ごちいます



どうぞ
お召し上がり
ください



思ったより早かったな


それにしても美味しそうだ



さく



ほく



いただきます!



むず

むず



うまいニヤー!

うん

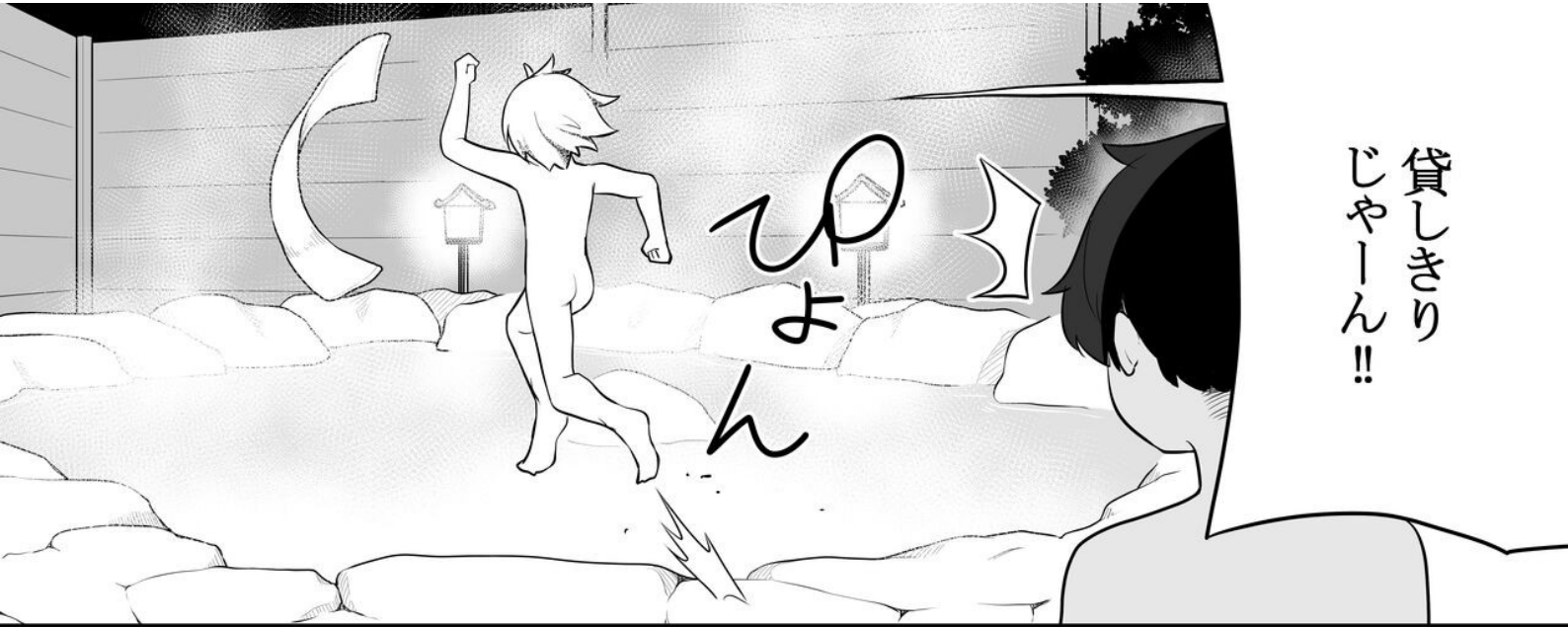


ん?



え?
これ僕の顔から
生えてるの?





貸しきり
じゃーん!!



グワグワ

危ないぞ

おいおい...
他に誰もいない
からつて
やめとけよ

ピョコン

ぷはっ
気持ちいいぞ！

リョウも早く
入れよ



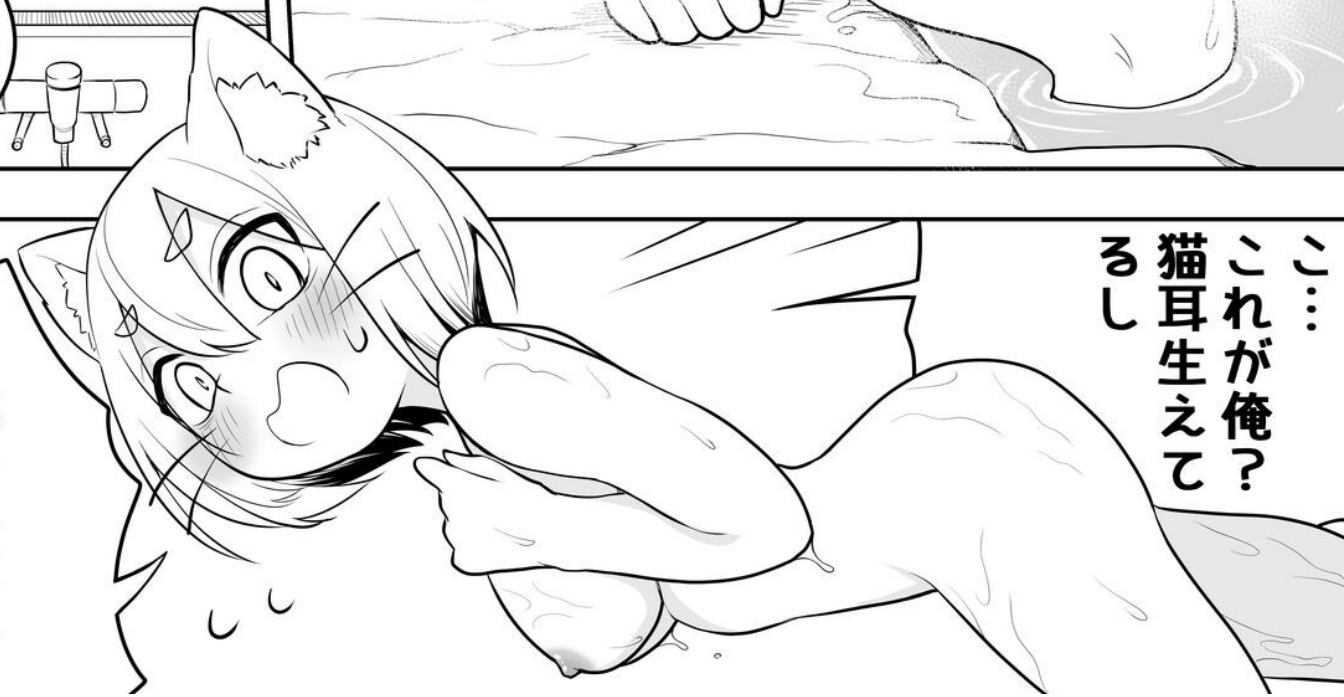
とりあえず
鏡で確認
してみろよ

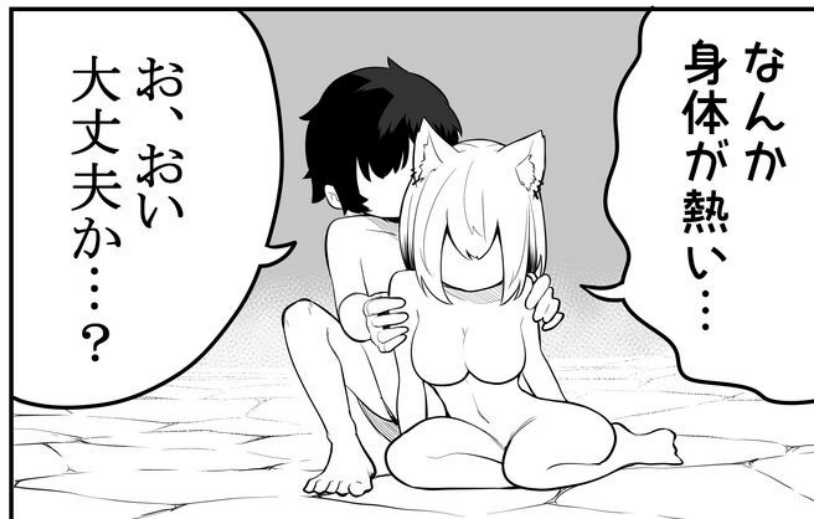
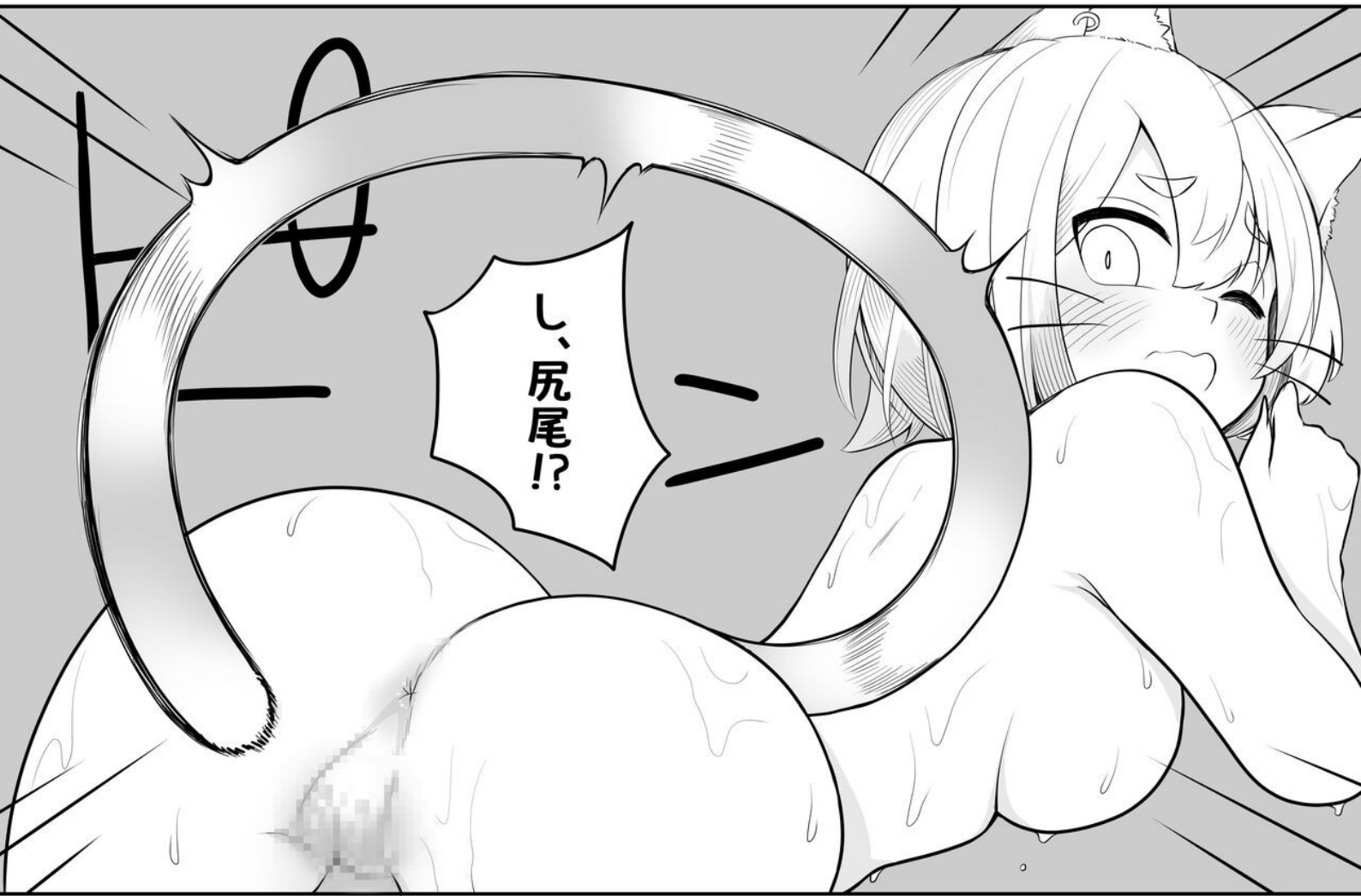
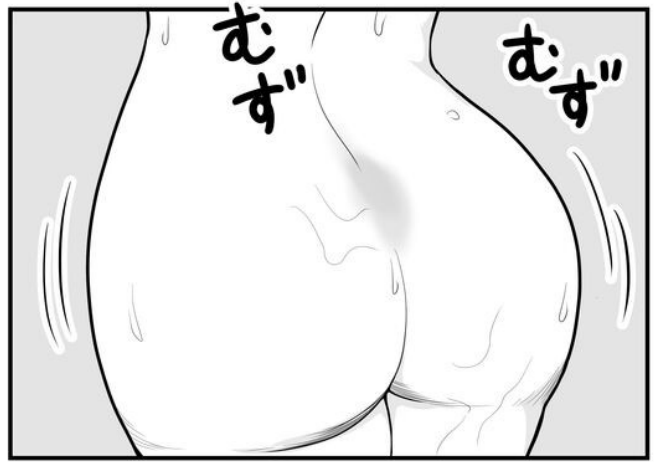
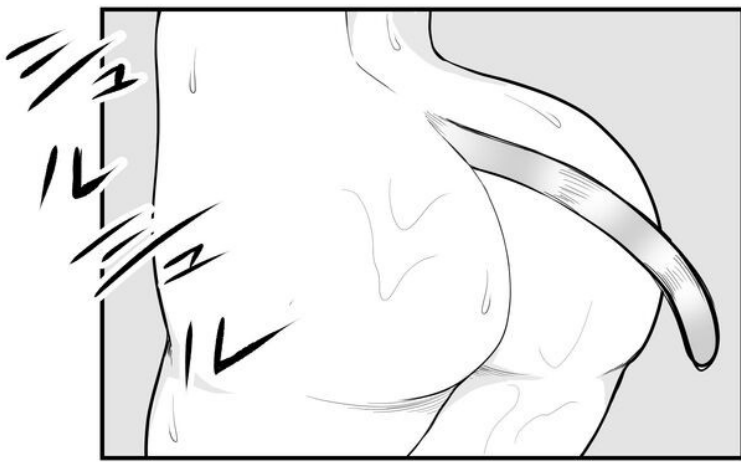
ケンジ…お前
お、女に
なってるぞ！



こ…
これが俺？
猫耳生えて
るし

本当に女に
なってる!?





俺を思いっきり
犯して
くれにゃいか？

いや
なに言ってるんだよ

もしかして
メス猫になって
本能に負けてるのか？

リョウ！！

！！



リヨウ様!!



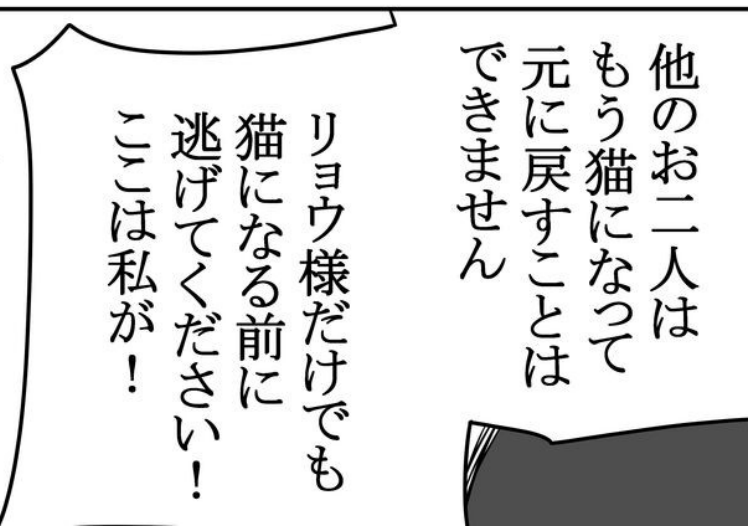
??

逃げてください!
ここは人間が
来るべきところ
ではありません

人間が迷い込めば
たちまち猫に
されてしまいます！

というところ…
ケンジは
そのせいで？

はい、この温泉の湯には
人間を猫にする効果
があるのです！
それもメス猫に！





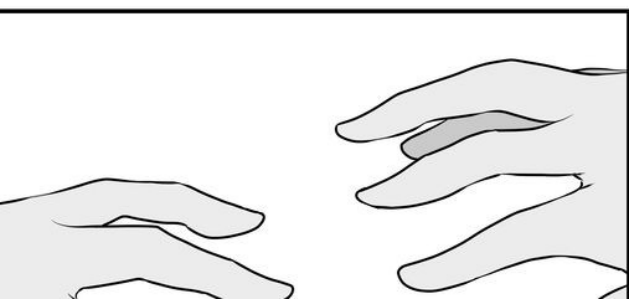
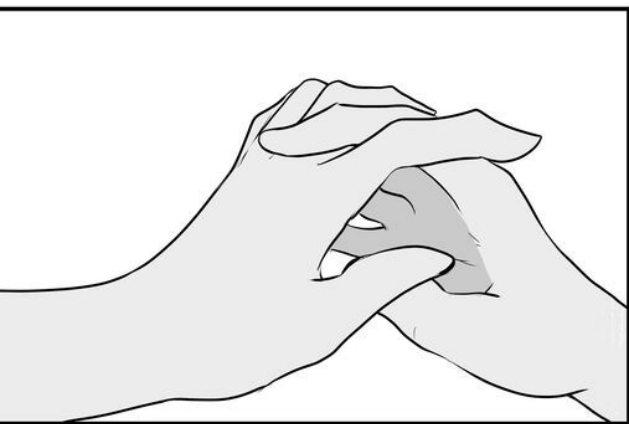
私実は

昔あなたに
飼われていた
タマなのです

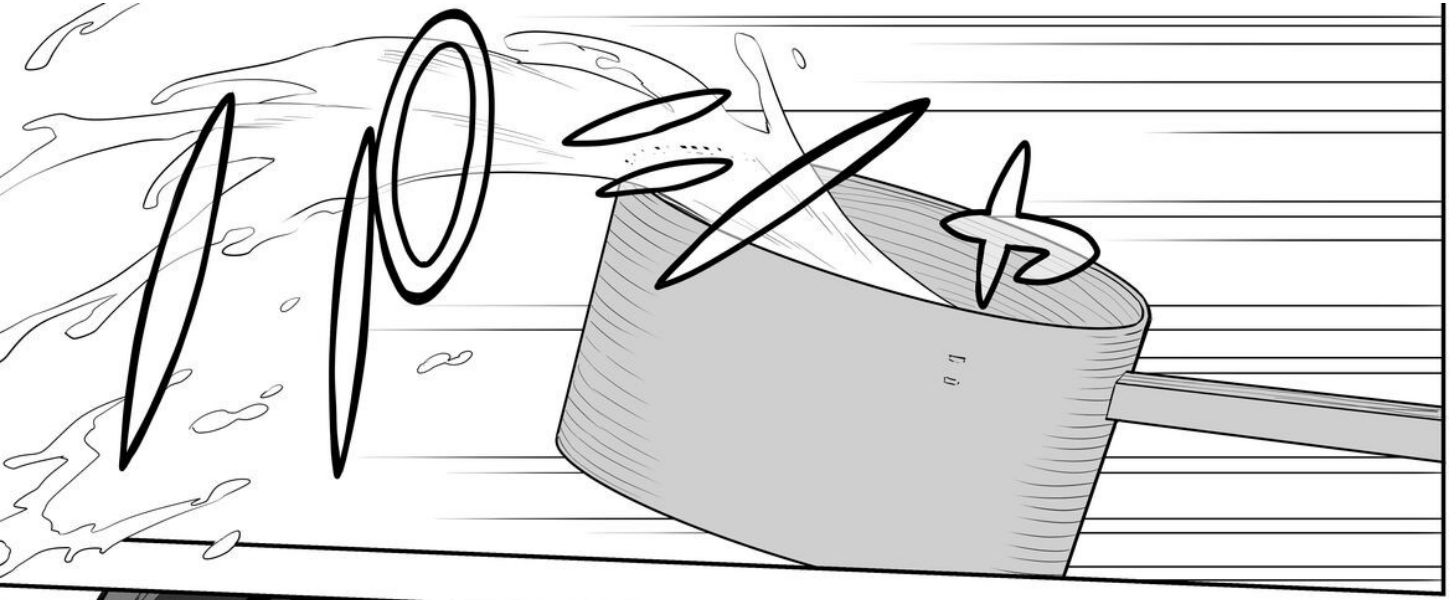


タマ...











ちよつと湯を被ったけど大丈夫かな

なんとか逃げ切れた…

はあ
はあ
はあ



はあ

はあ

はあ



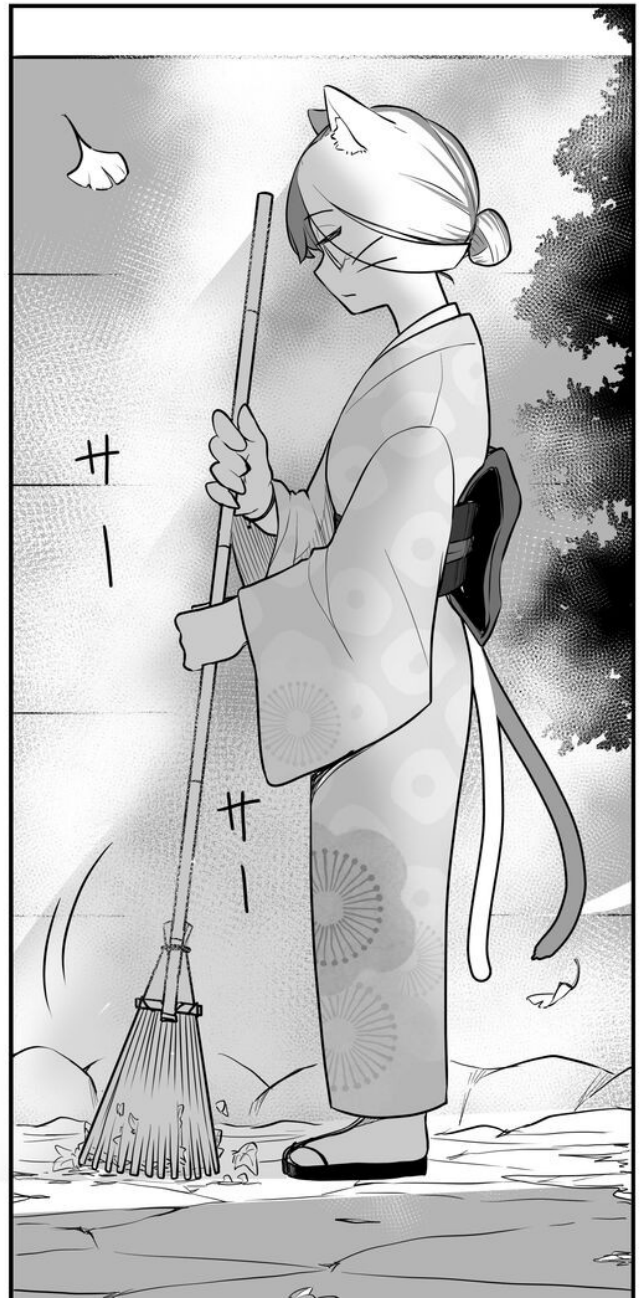
はあ…
こんな中途半端な姿ならまだ猫になった方がマシかもな



それに…



な、なんじゃこりゃー!!





それにしても
哀れなお姿…

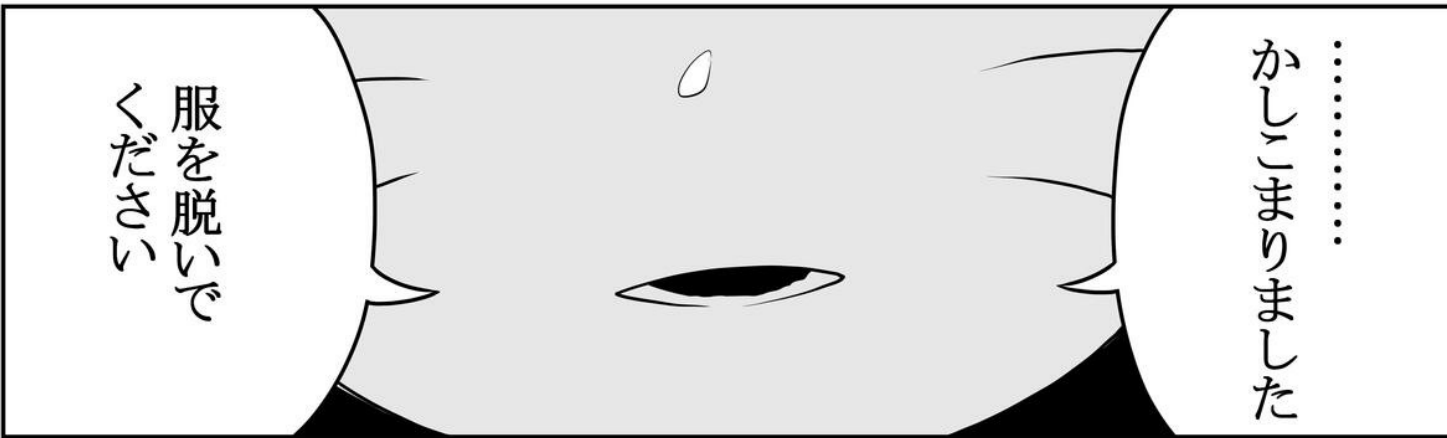
なぜ戻って
こられましたの？



中途半端な姿よりは
猫になった方が
マシだと思っからな

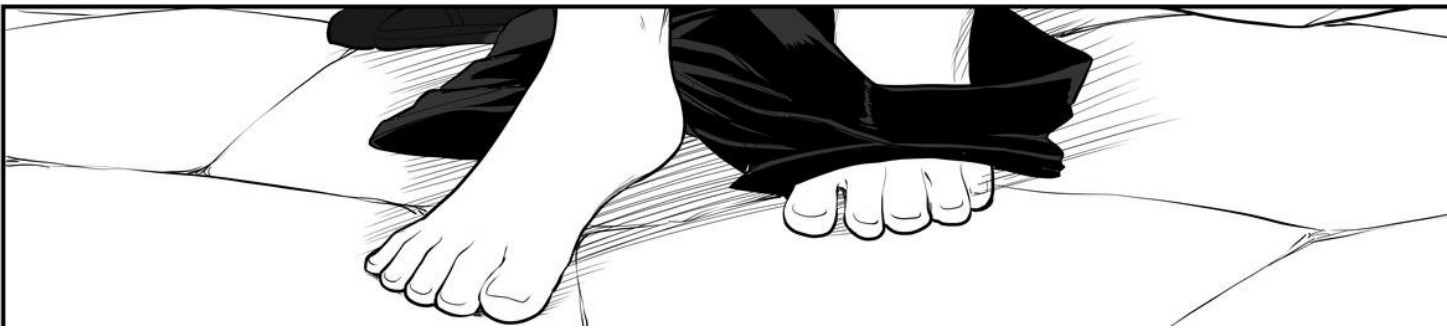


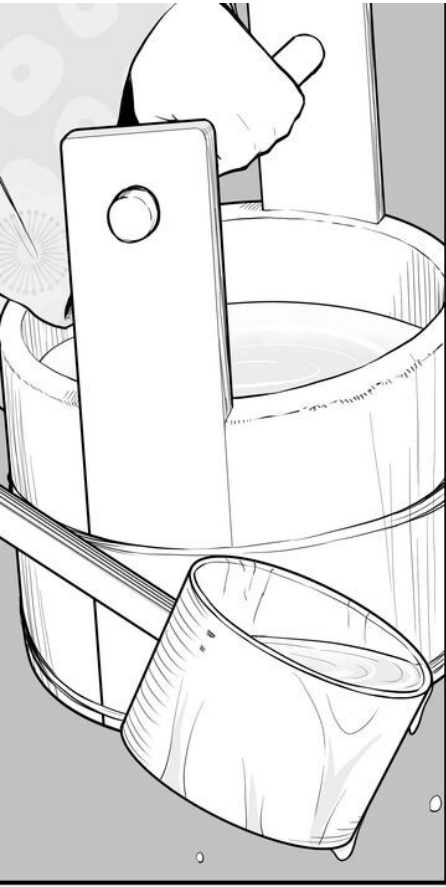
……
湯をもっと
かけてほしい



……
かしこまりました

服を脱いで
ください





あーあ
これで俺も
猫の仲間入りか

でもケンジとツバサも
いるし……



それでは
仕上げと
参りましょうか

はい。
リヨウ様には
メス猫になって
いただこうと



ま、待ってくれ
それだと確か
メス猫に...

いや、性別まで
変えられるのは
嫌なんだけど
:

もう遅う
とじまいます



千ヨロ

ミユル

ニムル
ニムル
ニムル





じきに慣れ
ますわよ

「リヨウちゃん」



そうだ、メス猫としての
気持ちよさを
教えて差し上げましょう



ツバサ
ちゃん！



う、嘘だよな…

俺、メス猫に…



しまった料理の方を食べておくんだった!

お食事の場合は猫化するだけで性別は変わりませんの



ツ、ツバサ! お前は男のままなのか?



リヨウったららひどいよ僕らを見捨てて逃げようとするなんて

それは本当にごめん! でもこうして戻ってきたからさ



悪いと思ってるなら身体で払ってよね

ちよつと待て! 俺ら男同士だろ



なに言ってるの？
リヨウはもう立派な
メス猫じやにやいか！



なんだこれ

気持ち
良すぎる...

あれ、アソコがこんな
濡れてるじゃにやいか

まって

クソッ!
俺は男なのに
身体の疼きが抑えきれない

なんだこれ
これがメス猫の身体??

あん

い、い、い

あめ...
はっはっ

はっはっ

はっはっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ





あっ

ん

まっ...!!
んはダメ!!

フユ

フユ

フユ

身体が動かない!

フユ

耐えろ!
耐えるんだ...
いったら取り返しが
つかないこと
なりそうなのに

どちゃ

どちゃ

どちゃ

ど





ぎゅん♡

ぎゅん♡

僕がもつと気持ちよくしてあげるよ



ぽん♡
ぽん♡
ぽん♡

ぽん♡
ぽん♡
ぽん♡

ちゅらちゅら!!!

おんなのため
ちゅらちゅら!!!

ぽん♡



…ツバサ

私、もう…



どう？
気持ちよかった
でしょ？



もう一回♡

このまま
メス猫でいいかも



私も入れる
ニヤ！

リョウだけ
ズルい！

猫岳荘へ ようこそ〜!!

猫になった
「私」たちは
猫岳荘で
働くことになった



今日も私たちは
この宿に迷い込んだ
人間たちを
猫に変えている



〜
完
〜

リョウ



靴紐
タマの首輪と
お揃いの色。

[Handwritten signature]

ケンミジ



ツバサ





猫のすがた。



タマ

リョウが昔飼っていた
三毛猫。

シロ

と
飼った猫の時
リョウが付けてくれた
首輪。

